

50歳という区切りは、『会社人生の生まれ変わりの時』です。この節目を上手く超えて、生涯イキイキ働き続け、イキイキ生きる術を身に付け、会社、組織からもずっと必要とされる人材になっていくことが50代に求められています。

本研修は、今までの人生を振り返り、50代を会社任せで漠然と過ごすのではなく、自身のモチベーションと向き合い、自己責任でキャリアビジョンを描く意欲を形成するためのプログラムです。

私自身が50歳で会社人生を卒業し、これからの人生をどう生きようか真剣に悩んできた実話を元に、50代の厳しい転職事情をお話しします。組織において50代に求められることは何か？そしてこれまで培ってきた経験でどう貢献できるのか？生涯現役時代の後半を迎えるにあたり、何を意識しどう働くべきかに気づいていただきます。

プログラム

1. 50代を取り巻く会社、社会の現実

- ・会社人生で起きる3大ショック(組織風土の変化、役職定年、定年)
- ・①組織の変化を前にしての3つの選択
- ・②役職定年、不本意な人事異動を受けての3つの選択
- ・50代で感じるキャリアへの不安(年取、介護、老後)
- ・50代のハローワーク(再就職できる人、出来ない人)
- ・50歳のキャリア棚卸で見えること
- ・③定年逃げられないキャリアの正念場での3つの選択

2. キャリアビジョンを描くために

- ・45才～人生に起きるキャリア・クライシス(危機)
- ・人生を振り返り、過去の節目に気づく
- ・CB(Carrier breakthrough)チェック
- ・脱昭和、脱バブル人生観
- ・変化を受け入れ、自分も変化し続ける
- ・50代に会社が求める役割は「貢献」
- ・エンプロイヤビリティを高め続ける働き方こそ充実感

ポイント

- ✓ 私自身がキャリアクライシス(危機)を七転八倒して乗り越えてきた実体験がベースとなっています。
- ✓ 自分のキャリアの節目としっかり向き合い、自主的にキャリアビジョンを再構築していくことを応援します。
- ✓ 参加者同志が本音で意見交換できる機会を設け、気づきの幅を広げると共に、お互いを励まし合えるような、信頼関係づくりを促します。

開催概要

2018年 11月26日(月)

※申込締切 11月12日(月)

時間	13:30～16:30 (開場 13:10)
対象	人事・人材開発担当者、40代、50代キャリア節目の方
定員	20名(最少催行人数: 10名)
会場	秋葉原 T-space 東京都台東区台東1丁目11番4号 誠心ビル4階

受講料	D&I研究会	一般
1名	7,000円	10,000円
2名以上	5,000円	7,000円

講師プロフィール

山岡 正子 キャリアコンサルタント

1961年生まれ。20代の頃はプログラマ、PCインストラクターとして働き続けながら、結婚、出産、育児に奮闘してきた元祖ワーキングマザー。2度目の離婚をきっかけに一家の柱になるべく35歳でIT系ベンチャー企業に転職。営業部長、マーケティング部長を経て40歳で取締役へ就任しJASDAQ上場を経験。その後、経営企画室、人事部長に就任するも役職定年の処遇をきっかけに50歳で退職。人材開発業界に転身し、キャリアコンサルタント、研修講師としてセカンドキャリアをスタート。同じ時期に高齢となり自宅介護が必要になった父は他界し、一人娘は独立。現在は、80代の母を支え、支えられながらの日々。生涯現役でイキイキ働ける社会、組織作りを個人のキャリア支援を中心に展開中。



お申し込み方法

※定員になり次第締め切りとなりますので、お申し込みはお早めに!

- 事務局あてに、以下の内容をメールでご連絡ください
会社名、部署名、氏名、電話番号、Eメールアドレス、参加人数、参加者名、懇親会出席、請求書宛
- お申し込みの流れ [お申し込み] → [請求書発行] → [お振込み] → [受講票発行] **申込み完了**
※最少催行人数に達した時点で請求書を発行いたします ※領収書は、当日お渡しいたします
- お問い合わせは、メールにてお願いいたします。

植田道場事務局(担当:臼井) E-mail: uedadojyo@que.co.jp